

# JA全農ちば 営農情報集 1月号



## 今月の情報

1. 園芸野菜 病害虫防除情報
2. 安全な農作物生産の取り組みについて  
～燃料の保管方法～

### 1月の気象について（気象庁 12/30 発表 長期予報（1か月）から）

1. 1月は気温はやや低め、日照時間はやや長めで比較的安定した天候の予報です。
2. 急な低温による凍霜害等に注意しましょう。予報を確認し、必要に応じ被覆等の対策を実施しましょう。



凡例 ■: 低い ■: 平年並 ■: 高い

（長期予報は毎週木曜 14 時 30 分に発表されます。週予報とともに確認し今後の栽培管理の計画を立てましょう）



### <農薬の残留に注意！>

- ①農薬の使用基準は守りましょう！
- ②周囲への農薬飛散「ドリフト」対策を行いましょう！
- ③散布器具は毎回しっかりと洗浄しましょう！
- ④農薬散布記録簿への記帳は忘れずに！

### 注意とお願い

農薬登録内容は掲載時点の情報です。農薬を使用する際に必ず最新の登録内容をご確認ください。

# 園芸野菜 病害虫防除情報

J A全農ちば  
営農支援部

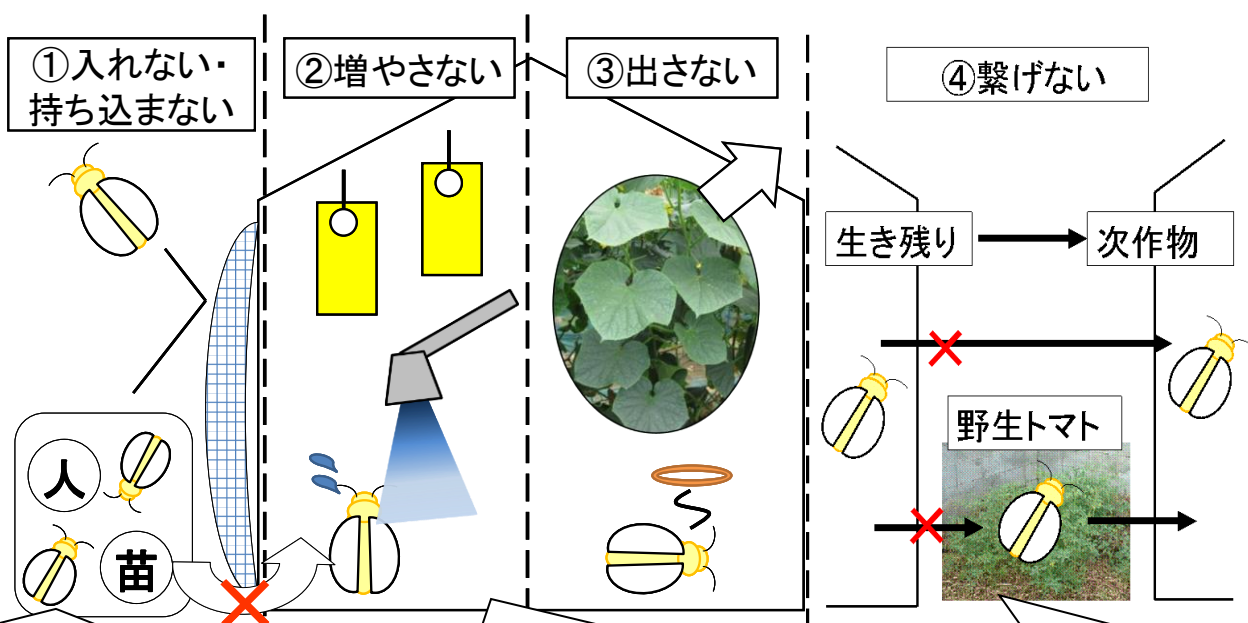
## 1. はじめに

気象庁による予報では、1月は気温はやや低めですが、降水量はやや少なく、かつ日照時間がやや長めで比較的天候が安定する傾向です。年内から病害虫の発生が少ない傾向で推移しておりますので、これら気象条件から急増は起こりにくいと予想されます。しかし、この時期から発生すると春以降も被害が続いてしまいますので、発生前～初発に防除ができるようしっかりと圃場を観察しましょう。

## 2. 施設作物 微小害虫対策(コナジラミ類・アザミウマ類など)

微小害虫対策で重要なことは害虫をハウスへ侵入させないことです。コナジラミ類やアザミウマ類は越冬作型のハウス内やハウス周辺の雑草等に生息しており、風や人・モノの移動により育苗ハウス内へ侵入します。栽培初期に発生してしまうと、ウイルス病等のリスクも大きくなります。基本的な対策を徹底することが重要ですので、下記の事項を再確認しましょう。

- ハウス開口部や風上側など害虫が飛び込みやすい箇所には0.4mm目合いの防虫ネットを展張。
- 防虫ネット等にはほつれが無いか確認しましょう。
- 側窓・天窗下などに黄色粘着板を吊るし、予察・捕殺を行いましょう。
- 害虫が発生しているハウスに入った際は、出る前に作業服をよくはたきましょ。
- 前作残渣は、きちんと枯らしてから処分しましょう。



### ①入れない・持ち込まない

- ・ハウス開口部に目合い0.4mmのネットを張る。
- ・出入口は二重扉にする。
- ・ハウスに入るときは服をていねいに払う。

### ②増やさない

- ・殺虫剤による防除。
- ・黄色粘着板(コナジラミ類)・青色粘着板(アザミウマ類)をつるし、予察や捕殺を行う。
- ・ハウス内と周辺の除草を行う。

### ③出さない・④繋げない

- ・栽培終了後はハウスを閉め切り、残渣は枯死させて処分する。
- ・次作への間隔を十分に空ける

農作業安全 ハウス建設の事故、ハンゴからの転落注意！ 食の安全安心 農薬使用後は必ず記録簿へ記帳しましょう。

※ 本資料の無断使用・複写・転載を禁じます JA全農ちば

○トマト コナジラミ類・アザミウマ類 初期防除剤 (育苗～定植)

対象害虫	IRACコード	薬剤名	使用量・使用方法	使用時期	使用回数	注意点
コナジラミ類	4A(ネオニコチノイド系)	ベストガード粒剤	1～2g/株 株元処理	育苗期	1回	育苗期・定植時 どちらか1回
			1～2g/株 植穴土壌混和	定植時	1回	
コナジラミ類・アザミウマ類	28(ジアミド系)	プリロツソ粒剤・プリロツソ粒剤オメガ	2g/株 株元散布	育苗期後半～定植時	1回	プリロツソは土壌水分が必要
		ベリマークSC	400倍/25ml/株～ 800倍/50ml/株 灌注	育苗期後半～定植当日		

○トマト コナジラミ類・アザミウマ類 生育期散布剤

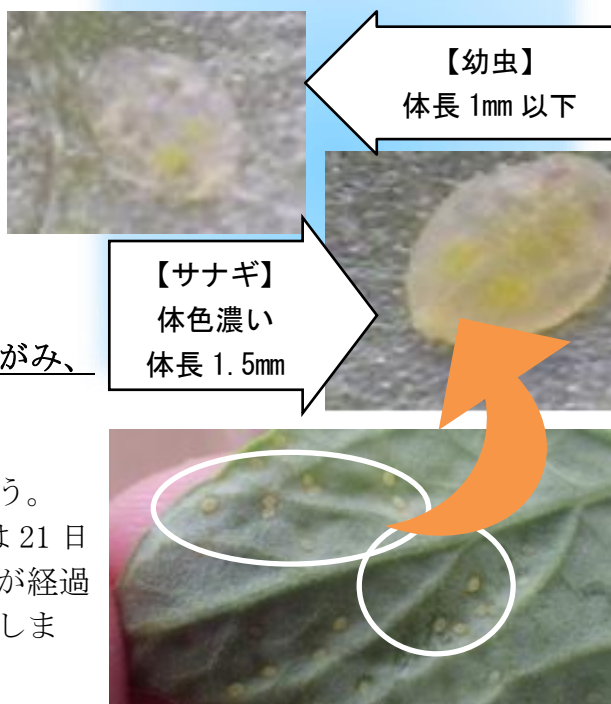
対象害虫	IRACコード	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	浸透移行性
コナジラミ類	5	ディアナ SC	2500	収穫前日まで	2回以内	×
	6	アグリメック	500～1000		3回以内	×
アザミウマ類	23	モベントフロアブル	2000		3回以内	○
	28	ベネビアOD	2000		3回以内	○
	4A	モスピラン顆粒水溶剤	2000		3回以内	○
コナジラミ類	9B	コルト顆粒水和剤	4000		3回以内	×

注意：薬剤抵抗性が出ないように、系統の異なる薬剤を選択しましょう。

薬剤使用時のポイント

- (1) 粒剤・灌注処理剤は根から成分が吸収されることで効果を発揮します。使用方法を守って使用しましょう。
- (2) コナジラミ類・アザミウマ類はどちらも下位葉裏側から寄生を始めます。発生状況を確認し、発生前～発生初期に防除を行いましょう。  
**極初期発生はヒザより下からなので、株元にしゃがみ、葉の裏をよく観察しましょう。**
- (3) 同じ系統 (IRAC) の薬剤の連続散布は避けましょう。アザミウマ類はおよそ10～14日、コナジラミ類は21日ほどで卵から成虫になります。散布後はこの期間が経過する前に発生状況を確認し、次の防除時期を検討しましょう。

コナジラミ類 幼虫・サナギ



### 3. 果菜類(灰色かび病)【トマト・キュウリ・イチゴなど】

- (1) 灰色かび病の胞子は、咲き終わった花卉・枯れた葉先等にまず定着し(死物寄生)、健全な部位へと移ります。果実に付着した花卉や摘葉した葉は発生源となるので取り除きましょう。
- (2) 灰色かび病が発病した葉や果実は通路に放置せず、必ずハウス外へ持ち出し埋却処理等による処分を行いましょう。
- (3) 灰色かび病は高湿度を好みますので、日中は換気を行い、施設内が過湿にならないよう管理しましょう。



処分予定の収穫物をハウス内に放置しない

#### ○トマト 灰色かび病 防除薬剤 ※

FRAC コード	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備考
M7	ベルコートフロアブル	2000~4000倍		3回以内	予防
1+10	ゲッター水和剤	1000~1500倍		5回以内	
2	ロブラール水和剤	1000~1500倍	収穫前日	3回以内	
11	ファンタジスタ顆粒水和剤	2000~3000倍	まで	3回以内	予防・治療
	アミスター20フロアブル	2000倍		4回以内	
7+11	シグナムWDG	2000倍		2回以内	

#### ○キュウリ 灰色かび病 防除薬剤 ※

FRAC コード	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備考
M7	ベルコートフロアブル	2000倍		7回以内	予防
2+10	スミブレンド水和剤	1500~2000倍		5回以内	
2	ロブラール水和剤	1000~1500倍	収穫前日	4回以内	予防・治療
11	ファンタジスタ顆粒水和剤	2000~3000倍	まで	3回以内	
	アミスター20フロアブル	1500倍		4回以内	

#### ○イチゴ 灰色かび病 防除薬剤 ※

FRAC コード	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備考
M7	ベルコートフロアブル	2000倍		5回以内	予防
2	ロブラール水和剤	1500倍		4回以内	
7+11	シグナムWDG	1500~2000倍	収穫前日	2回以内	予防・治療
11	ファンタジスタ顆粒水和剤	2000~3000倍	まで	3回以内	
	アミスター20フロアブル	1500倍		本圃3回以内	

※以下の剤は混合剤のため、各薬剤の総使用回数に注意

**ゲッターはトップジンM、スミブレンドはスミレックス、シグナムはカンタスとの混合剤**

農作業安全 ハウス建設の事故、ハシゴからの転落注意! 食の安全安心 農薬使用後は必ず記録簿へ記帳しましょう。

※ 本資料の無断使用・複写・転載を禁じます JA全農ちば

# 安全な農作物生産の取り組みについて

## ～燃料の保管方法～

J A全農ちば  
営農支援部

### 1. 燃料はきちんと保管しましょう！

燃料保管が適正ではない場合、火災や、漏出による青果物・土壌汚染のリスクが発生します。燃料の適切な保管方法は消防法および火災予防条例（市町村）により定められています。以下の点が重要ですので、この機会に再確認しましょう。

- (1) 燃料の近くに燃えやすいものを置かない。タバコなど引火の危険性がある行為をしない。
- (2) 燃料を収納する容器は破損・腐食等の無い適切なものを使用し、風通しの良い冷暗所で保管する。火気厳禁等の表示をする。
- (3) 燃料の流出に備える（防油堤・吸着用の砂の用意等）。

### 2. 燃料の保管容器について

**安全のため適切な容器で保管しましょう。**

**特に灯油用ポリ容器にガソリンを入れると以下の問題点が生じることから極めて危険なため、消防法令により禁止されています。**

- (1) ガソリン成分によりポリ容器が変形しガソリンが漏出する危険有り！
- (2) キャップが劣化している場合、ガソリン蒸気圧により蓋が外れる危険有り！
- (3) ポリ容器はガソリンとの流動による摩擦で静電気が溜まり、引火する危険有り！



灯油用ポリエチレンかん



ガソリン携行缶



基準適合性表示

画像出典：危険物保安技術協会

### 3. 燃料の貯蔵量に応じた法令対応について

消防法令に適合した容器で保管する場合でも、貯蔵量により法令順守への対応が変わります。指定数量の5分の1以上を貯蔵する場合は、安全性の高い設備を備え、管轄する消防機関への届け出等が必要となります。消防法令・火災予防条例について、今一度確認を行いましょう。

種類	具体的な危険物	指定数量とその5分の1の量
第四類	ガソリン	200ℓ・40ℓ
第二石油類	軽油	1000ℓ・200ℓ
第三石油類	重油	2000ℓ・400ℓ

※例

ガソリン 40ℓ以上～200ℓ未満は前述の防火対策等を備え、消防機関に届け出が必要。200ℓ以上では消防機関の許可が必要。

2種類以上の燃料を貯蔵する場合は合わせて計算するので注意。